

産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業

「北海道・東北ブロック学生発表会 2015」において、 札幌市立大学チームが「秋田市長賞」を受賞しました。

この学生発表会には、6大学8チームが参加し、それぞれの大学が取り組んだテーマを実践した学生らが発表を行った。発表20分、質疑応答5分の時間で各チームとも工夫を凝らしたプレゼンテーションが行われ、熱気あふれる発表会であった。

札幌市立大学チームは、インターンシップの取組み・成果報告というテーマで発表した。小宮講師からインターンシップの取組み概要の説明を行い、その後、学生2名が実習先でのインターンシップについて、目的・実習内容・成果について発表を行った。

学生が主体的にインターンシップ先（内容を含め）を開拓し、充実した実習体験となった本学の発表は、他大学教職員及び審査員から好評を得たことから「秋田市長賞」を受賞した。

発表テーマ：

「札幌市立大学デザイン学部インターンシップの取組み・成果報告」

発表者：小宮講師、製品デザインコース3年 井上 かの子、佐藤 南津子

日時：平成27年 2月8日（日） 12：30～17：30

場所：秋田市中通2丁目 明德館ビル 2F カレッジプラザ

出席者：外部審査員5名、発表関係者（学生含む）100人ほど

